



二本松シルバーだより

第76号 令和7年8月発行

撮影者：草野 友子 会員



理事長挨拶



公益社団法人

二本松市シルバー人材センター

理事長 大内 正男

二本松市シルバー人材センターは今年で創立四十周年を迎える事ができました。「市民の皆様を支えられての四十年」、これまでの御厚情に衷心より感謝を申し上げます。

またこの四十年の永きに亘り「自主・自立、共働・共助」の理念の先頭に立ち御尽力を頂きました。芳賀武、市川忠治、大内巖、野地稔、二階堂好男、松本英夫、品竹浩一、佐藤喜三、歴代理事長をはじめ歴代役員、事務所職員の皆様に敬意の誠を捧げます。これからも二本松市シルバー人材センターは、高齢者が最後まで一社会人として生きて行く事が出来る「道づくり」をテーマに精進して参る所存ですので変わらざる御指導をお願い申し上げます。

さて二本松市シルバー人材センターは国、県と二本松市の指導援助をうけ昭和六十年に設立されました。以来高齢者社会の一翼を支える団体として重要な役割を担って活動を続けています。その活動の目的は、

- (一) 長年培った知識、経験、技能を生かしての就業
- (二) 豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実

(三) 地域に活力を生み出し地域社会と活性化に寄与する事を中心に就業にあたっております。

仕事では、技術、技能、事務、管理、折衝、外交、一般作業、サービスマン分野等に区分してありますが、その内容は時代の要請に従って変化し、昨今ではお盆や彼岸の墓地清掃や献花などの仕事が増加し、市の協力のもと「ふるさと納税」にも加えて頂いている所です。また労働の対価についてはフリーランスの順守と県の最低賃金を下回らない範囲としています。現在の登録会員数は四六〇名(女性三割、男性七割)年間契約金額は2億8千万円、平均年齢は年々

上昇みですが現在は七十四歳前後となっております。年齢層は六十歳から九十八歳と広範囲に及んでおります。尚センターでは入会説明会を(毎月第二火曜日午後一時半より)実施しておりますので気軽に参加をお待ちしております。またシルバーには仕事とは別に「互助会」という組織があり基本的には入会と同時に互助会員となります。互助会では会員の親睦を目的とした活動(シルバー祭り、パークゴルフ大会)や地域奉仕清掃作業、地区別研修会を実施して安全で安心して働く事の出来る環境づくりを進めています。また会員同好会と称し「写真クラブ」「手芸クラブ」「農業クラブ」が思い思いの活動を続け、十一月に行われるシルバー祭りでは各自自慢の作品が展示即売され新たな意欲や絆づくりの場となっております。

さて今年(トランプ関税)酷暑(地球温暖化)極悪(オレオレ詐欺)という「三こく」が列島を騒がし、国外へ目を転じればいつ止むとも知れない戦争が尊い命を奪い続けており一日も早い終結を願うばかりです。そんな中わが国は戦後八〇年という節目の年を迎えております。終戦当時の平均寿命は五〇歳前後と現在では考えられないような数字でしたが平和を希求し、生活の向上を目指して、今では世界で冠たる長寿と豊かな社会保障制度を作り上げました。「意欲ある所に道は拓ける」正に国民が自由で一人一人が尊重される国家に成長しました。

作家の五木寛之氏が講演会で川柳を披露。

「今日もまた 元気だ 病院へ行くぞ!!」

静寂の後にドーンと大きな笑いを取ったそうですが、確かに病院通いも色々物議がありますが「先づは健康」です。私達は真面目に税金や保険料を納めているのですから先手必勝とは申しませんが、恵まれた医療制度の恩恵にあらずかって健康を維持して、産まれて良かったと言えるような高齢者時代を共に生きて行きましょう。結びに岩手県出身歌人、石川啄木の短歌を皆様へ贈ります。

「たはむれに 母を背負ひて そのあまり 軽きに泣きて 三歩あゆまず」

令和七年度 定時総会が開催されました



▲ 大内理事長挨拶

運動実践者への表彰状の伝達を行いました。

来賓祝辞では、二本松市長三保恵一様、二本松公共職業安定所長志藤美紀様、福島県議会議員を代表し、石井信夫様からご祝辞を頂きました。

引き続き、議事に移り、事務局より総会出席者数と委任状の数を合わせて過半数を超え、定時総会が成立したことが報告された後、議長選出となり、岡茂一氏(智恵子の森班)を選出し、議事録署名人に渡辺光平氏(郭内班)と菊地昭次氏(針道・戸沢班)が指名され、議事に入りました

報告に先立ち、服部捷典、草野友子監事から「令和六年度事業は、法令に従い、適正に処理されている」と報告がありました。

今年度は、書面決議、委任状による出席も含めて、三六〇名の参加となり、会員総数四六一名の過半数を超え、総会が成立しました。

はじめに大内理事長から、ご臨席いただいた来賓への御礼と令和六年度の事業実績が、前年度比で一二・二パーセント増、総契約金額二億八千万円を超えたことに対する会員各位へ感謝を込めた挨拶が行われました。続く、会員表彰では長年のご活躍・御労苦に対する役員、班長、優良会員、会員紹介



1会員2名紹介運動表彰 服部 行雄 氏



永年優良会員表彰 佐藤 清治 氏

次に、報告に入り、「令和七年度事業計画」「令和七年度収支予算」「令和



▲ 総会の様子

七年度資金調達及び設備投資の見込み」の三件について承認いただきました。

次に、議事に入り「議案第一号 令和六年度事業報告」「議案第二号 令和六年度収支決算報告」についての二件の議案はいずれも賛成多数で承認されました。

また、「議案第三号 役員補欠選任」については、事務局職員の異動に伴い新たに選任が必要となった理事一名を決定し、総会を終了しました。

その後、臨時理事会を開催し、理事の互選により、常務理事として佐藤俊明氏が選出されました。なお、その他の理事・監事については、変更はありませんでした。

理事・監事は次の通りです。(敬称略)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------|------|------|------|---------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|---|---|---|
| 理事 | 大内正男 | 副理事長 | 小泉裕明 | 常務理事 | 佐藤俊明(新) | 理事 | 猪口信三 | 本田修三 | 阿部智宏 | 菅野妙子 | 渡辺陽子 | 服部捷典 | 監事 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
|----|------|------|------|------|---------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|---|---|---|

新たな仕事にチャレンジしてみませんか!

入会説明会を開催しています♪

二本松市内にお住まいで、入会を希望する60歳以上の方に対して、シルバー人材センターの仕組みや入会方法を説明しております。お気軽にお越しください。

毎月:第2火曜日 会場:シニア館(当センター前) 時間:午後1時30分~

会員数 466名(男335名・女131名) ※令和7年7月現在

- | | | |
|-----|-----|----------|
| 9月 | 9日 | 今後の開催予定) |
| 10月 | 14日 | |
| 11月 | 11日 | |
| 12月 | 9日 | |
| 1月 | 13日 | |
| 2月 | 10日 | |
| 3月 | 10日 | |

令和7年度 連合会安全スローガン

「気を抜くな 慣れた仕事に 潜む事故」

二本松市にお住いの60歳以上の皆様へ
講座・講習会のご案内

詳しくは二本松市シルバー人材センター事務局までお問い合わせください。

ハンドメイドワイヤークラフト講座
～ウエルカムボード制作～

開催日時 令和7年10月6日(月)
9時30分～11時30分
会場 にほんまつ城報館 多目的ホールA
定員 10名程度
参加料 無料(材料費含む)
申込締切 令和7年9月19日(金)



チェーンソー取り扱い講習

開催日時 令和7年10月20日(月)
～10月22日(水) 3日間
【1日目・2日目】9時～17時
【3日目】9時～15時
会場 二本松市文化センター
定員 10名
受講料 無料(テキスト代含む)
申込締切 令和7年10月3日(金)
※受講後、「チェーンソーを用いて行う伐木等の業務従事者安全衛生教育」の修了証を発行します。

高齢者の就業ですので、
①危険・有害な仕事や、
②損害賠償が多額になる事
が見込まれる仕事
は、お引き受けできません。
また、仕事の種類によっても
お断りする場合がありますので
ご注意ください。

お仕事を依頼される方へ



ハチに注意

- ① 作業前にハチの巣がないか確認してください。
- ② ハチ撃退用スプレーを側に置いて作業しましょう。
- ③ 作業中もまわりを見て、ハチが飛んでいないか確認してください。



熱中症に注意

- ① のどが渴いていなくてもこまめに水分補給しましょう。
- ② 塩分を適度にとってください。スポーツドリンクや塩レモン飴を持ち歩きましょう。
- ③ 作業日の前日には十分な睡眠をとりましょう。



事務局 局長挨拶

令和7年4月1日より、シルバー人材センター事務局長の任を拝命いたしました。

これまで、市職員や団体職員として、シルバー人材センター会員の皆様に業務をお願いしてまいりましたが、今後は、皆様と一緒に業務を受託する立場となりました。
業務発注内容に対し、遺漏のない請負業務がなされるよう皆様と協力しながら、事業を進めていくことはもちろんのこと、会員一人ひとりの健康状況等にも気を付けながら、事務局職員と共にセンター運営を図ってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

佐藤 俊明

編集後記

令和七年八月号は六月十三日に開催された総会や会員の活動やイベントの予告について編集しました。
今年も二本松市の広報誌に年1回全戸配布することが出来ました事は、二本松市のご協力に感謝申し上げます。
市民の皆様にはシルバー人材センターの活動にご理解いただければ幸いです。(猪口)

- 広報委員長 猪口 信吉
- 副委員長 渡邊 陽子
- 委員 坂本 直通
- 委員 小泉 裕明